

# 《 議会事務局 令和2年度予算見積方針 》

## 部内マネジメント責任者

事務局長 千代 治之

## 予算見積にあたっての基本的な考え方および重点事項

### 【施策全体の方向性、基本的な考え方】

議会事務局は、議会の運営に関し、議員に質の高い職務環境を提供し、議員の議会活動を補佐することを使命として、草津市議会基本条例に示された「市民に開かれた議会」「政策の立案や提言を行う議会」「行政の監視および評価を行う議会」の3つを柱として、機能充実が図れるように努めます。  
 ◆本会議のインターネット中継や議会ウェブサイトの公開、議会だよりの発行等、積極的な情報提供を通じて「市民に開かれた議会」の実現に努めます。  
 ◆議会としての政策形成や審査機能の向上を図るため、これまでの取り組みの経過をふまえた議会改革の推進に努めます。

### 【重点事項】

- ◆議会報告会の実施をはじめとして、議会改革を通じた議会の充実強化に努めます。
- ◆本会議や委員会の運営をはじめとする議会運営のサポート体制の充実に努めます。
- ◆議会の情報発信の充実に通じて、市民の議会への関心向上を図ります。
- ◆ICT活用により、議会活動の能率化を図ります。

### 【健幸都市づくりの推進に向けた部内の考え方・主な事業】

## 【見 積】令和2年度 当初予算額(一般会計)

所 属	予算額(千円)		令和2年度予算の特徴
	歳出総額 (職員費を除く)	一般財源	
議事庶務課	255,734	255,734	・議会ウェブサイトやインターネット中継の実施、議会だよりの充実など、「市民に開かれた議会」の実現に向けた取り組みを進めます。 ・委員会活動の活性化を図るとともに、必要に応じて先進事例の調査研究を実施します。 ・全ての事業を見直し、経費の削減を図りました。 ・「政策の立案や提言を行う議会」、「適正な行政監視および評価を行う議会」など、議会基本条例に定める議会の役割を果たすため、議会活動の能率化を図る手段の一つとして、タブレット端末やクラウド文書システムの更なる利活用を進めるとともに、本会議場のWi-Fi利用環境整備や、議場システムの改修を実施し、議会ICT化による議会活動の能率化を図ります。
合 計	255,734	255,734	

## 【前年度】令和元年度 当初予算額(一般会計)

所 属	予算額(千円)		
	歳出総額 (職員費を除く)	一般財源	
議事庶務課	257,100	257,100	
合 計	257,100	257,100	

## 【増 減】(【見 積】-【前年度】)

所 属	予算額(千円)		予算額の主な増減理由
	歳出総額 (職員費を除く)	一般財源	
議事庶務課	▲ 1,366	▲ 1,366	○本会議場映像・音響設備システム改修(更新)業務による差額減額 ○議会タブレット本体等リース期間終了による減額 ○議会タブレット通信費割引期間終了に伴う通信費の増額 ○会議録作成費にかかる業者人件費増による委託料の増額
	0	0	
	0	0	
	0	0	
	0	0	
合 計	▲ 1,366	▲ 1,366	

